[広報] 鮫川村広報紙

さめがわ

6
2012 No.698
平成24年6月1日発行



■特集
子どもたちの歯を守るために…

■行政情報
７月８日から住民総合健診が始まります

■ほっとニュース
めん羊ふれあい体験
鮫川ふるさと春まつり ほか

［表紙写真］
上手に歯みがきをする
子どもたち

県最下位からの脱却を目指して

「子どもの健康を守る会」（以下「守る会」）では、平成二十三年度から「口腔衛生」を重点課題として活動しています。

福島県における乳幼児のむし歯がある割合（以下「有病者率」）や一人平均むし歯数は、全国平均と比較すると高い値となっています。その中でも鮫川村は、平成二十年の三歳児健診において、有病者率が七三・九％と県内最下位（県平均三七・〇％）となってしまいました。これをきっかけに、有病者率を県平均の三〇％台に近づけることを目標として、取り組みが始まりました。

平成二十二年度には、守る会で勉強会を開催し、知識の向上や共有、意識改革を図りました。そして、歯科活動計画を策定し、平成二十三年度から、こどもセンターや学校などを含めた村全体での取り組みが始まりました。



鏡を見ながら歯みがきをする子どもたち（こどもセンターで）

子どもたちの歯を守るために・・・

歯の衛生週間特集

村では、「子どもの健康を守る会」を中心として、
むし歯予防に取り組んでいます。
これまで、平成２３年６月号、１１月号でも取り上げてきました。
今月号では、さまざまな取り組みを紹介しながら、
むし歯予防の大切さを再確認します。

※歯の衛生週間：６月４日～10日

むし歯予防の意識づけ

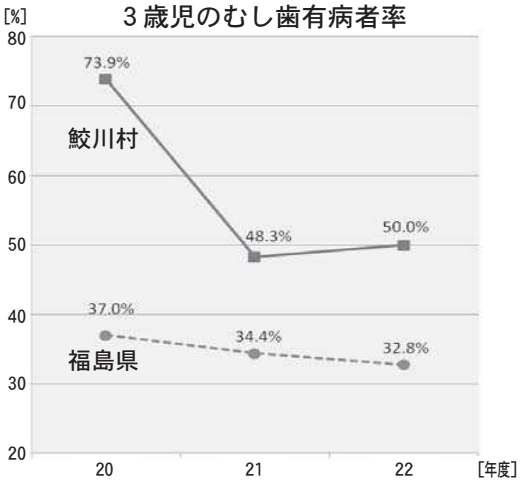
守る会では、次の活動計画を策定し、村内の各機関で取り組みを行っています。

●三つの取り組み

①毎月八日を「歯の日」として、「歯」と「口」の健康づくりに取り組んでいます。

▼防災無線でむし歯予防を呼びかけ、意識付けを行っています。

▼給食センター、こどもセンターでは、カミカミ献立としてカルシュウムを多く含み、「そしゃく」を促す献立にしています。



▼各学校、施設で「歯の日」の取り組みをしています。

②「1・2・3運動」

▼むし歯になる子どもを減らし、健康な子どもを増やしていくために、それぞれの年齢で中間目標を設定しています。

③むし歯の早期発見・早期治療をしやすい環境づくり

これらの三つの主な取り組みのほかに、平成二十三年度は村教育委員会主催の「口・歯に関するコンクール」を実施しました。幼稚園児から高校生までを対象に標語やポスター、書写の作品を募集しました。

家族と一緒に考えた児童もいて、家庭でむし歯予防について考えるよい機会になりました。

1・2・3運動とは‥

1. 3歳児は「むし歯ゼロ」
2. 4歳児・5歳児は「むし歯3本以下」
3. 小学生低学年は6歳臼歯を「むし歯ゼロ」
4. 小学生高学年は永久歯の「むし歯2本以下」
5. 中学生は永久歯の「むし歯3本以下」
6. 高校生は永久歯の「むし歯を4本以下」

12歳で永久歯のむし歯3本以下

毎月八日の「歯の日」の放送では、普段聞きなれない子どもの声でむし歯予防を呼びかけることで、聞く人に強い印象を与えているようです。また、「歯の日」の放送をするためにむし歯にならないようにしようと、自ら変わった子どももいると聞きます。

長期的・定期的に子どもの歯を見守る

しかし、現在の鮫川村では三歳児健診でむし歯がなかった子どもが、そのあとにむし歯になるケースが多く、年齢が上がるにつれてむし歯も増加しているというのが現状です。

これを解決するために、長期的・定期的に子どもの歯の経過を診る必要性があることから、従来の三歳児までの個別歯科検診のほか、今年度から四歳児・五歳児の個別歯科検診を行います。

今後も、村全体で子どものむし歯予防を支えていく取り組みを行っていきます。



「歯の日」の放送の録音をする児童たち

保健師からひとこと

できる範囲の努力でむし歯は予防できます



村住民福祉課
保健師　鈴木芳子

歯の健康を守るということは、「栄養」「生活習慣」などが乱れていては達成することはできません。むし歯を予防することで、栄養バランスが摂れた食事や正しい生活習慣が自然と身につき、生涯にわたる体全体の健康づくりにつながります。

また、小さいころからのむし歯予防は、丈夫な永久歯をつくるためには必要不可欠となります。

むし歯を予防するために、今までの生活習慣を大きく変えることはとても難しく、長続きするものではありません。逆に、ストレスになる可能性もあります。

大切なことは「むし歯になりたくない」と願うお子さんの思いを家族で支えることです。お子さんや家族の努力できる範囲で生活を見直していくことが重要です。たとえば、買い置きのお菓子やジュースの量を減らしたり、食べる量や時間を決めたりするだけでもいいと思います。

１つできたら、できたことを認め、誉め、そして、次の目標に向かいましょう。無理なく、正しい知識を持って、長続きさせる方法を家族で考えることで、子どものむし歯は予防することができます。

今年一年間のお子さんとご家族の努力で、３歳児の有病者率は30%を達成することができました。

むし歯予防を頑張っているお母さんに聞きました

お姉ちゃん二人ができなかった広報の「むし歯のない子」に載りたくて…

以前は、子どもの歯に対して、あまり意識がなかったという北條ひとみさん（赤坂西野字岫長）。しかし現在は、むし歯予防に熱心に取り組んでいます。

何をきっかけとして変わったのか、どのような取り組みをしているのかなど、話を伺いました。

■

ひとみさんには三姉妹の子どもがいます。長女の七海ちゃん、二女の佑奈ちゃんは、三歳児健診でむし歯がありました。

三女が生まれ、「お姉ちゃんたちができなかった『むし歯のない子』で広報に載ることを目標に、むし歯予防を頑張りました」とひとみさん。

そして、三女の佐弥ちゃんは昨年の三歳児健診で「むし歯のない子」として広報に登場することができました。

楽しくできるちょっとした工夫

まず、夜の仕上げ磨きを徹底したというひとみさん。たとえ、佐弥ちゃんが泣いたとしても、毎日欠かさず行いました。少しでも楽しく仕上げ磨きができるように工夫したというひとみさん。

「子どもだから、やっぱり歯みがきは嫌がるんですよね。お歌を歌いながら仕上げ磨きをするんだよね」と佐弥ちゃんと顔を見合わせました。

また、常に麦茶を作り置きして甘いものばかりを口にしないようにしているとのこと。お菓子に関しても、基本的に買い置きはせず、子どもの見えるところに置かないようにしています。

「むし歯になるとこんなに大変なんだ」

「お姉ちゃんたちのときは、歯に気を付けようという意識がなかったですね」とひとみさんは話します。

その当時は、歯みがきのあとにミルクを飲んだりしていたそうです。そして、前歯がほとんどむし歯になり、簡単にかけてしまうほど、歯がもろくなっていました。その影響で、永久歯がばらばらに生えてしまい、歯の矯正が必要となりました。

ひとみさんは「お母さんがむし歯を作っちゃった。むし歯になると、こんなに大変なんだ」と思ったそうです。そのこともきっかけとなり、ひとみさんは子どものむし歯予防を意識するようになりました。



北條ひとみさん　佐弥（さや）ちゃん

≪歯の衛生週間特集≫
子どもたちに健康な歯を…

給食センターでは・・・

歯ごたえもおいしさのひとつ。よくかんで食べましょう



鮫川村学校給食センター
管理栄養士　芳賀公美さん

毎月８日の「歯の日」を「カミカミ献立」として、かむことを意識できる献立にしています。普段の給食でも、かみごたえのある食材を使用したり、食材の切り方を工夫することでそしゃく習慣を身につけられるような献立づくりを心がけています。

「歯の日」にカミカミ献立として出すことによって、子どもたちが日常的によくかんで食べることを意識するようになったと思います。



６月８日のカミカミ献立（玄米ごはん、いわしのピーナッツ揚げ、健康カムカムサラダ、わかめのみそ汁、いちご、牛乳）

また、昨年度の「みんなの給食レシピコンテスト」では、「カミカミ献立」を募集テーマとして実施しました。そこで応募された献立を今年度もたくさん取り入れていきたいと思っています。子どもたちからも「〇〇ちゃんの考えた給食レシピ、また出して」とリクエストされることもあります。

よくかんで食べることで、だ液が口の中をきれいにしてくれます。そして、むし歯予防や歯周病予防にもつながります。子どもが好きなものは、どうしても柔らかい食べ物が多いです。でも、よくかむことで食材のうま味がでてきます。歯ごたえもおいしさの一つです。それを楽しめるようにお家でもちょっとした工夫をしてみてください。

こどもセンターでは・・・

楽しみながらむし歯予防。小さいうちからの習慣づくり



さめがわこどもセンター
鮫川幼稚園　鈴木令子教頭

うがい・歯みがきの習慣化に取り組んでいます。保育園の子どもたちは、おやつや食事のあとに、麦茶を飲んだり、生活に慣れてきたらその場で歯みがきをして、保育者に仕上げ磨きをしてもらっています。幼稚園児は、鏡や時計を見ながら、時間を決めて磨くようにしています。さらに、週２回のフッ素洗口で歯質強化をしています。

また、保育参観日に染めだしをして保護者の方や子どもたちに磨き残しの箇所を知ってもらう取り組みもしています。今年度は、幼稚園に歯科衛生士さんをよんで指導をしてもらう計画をしています。



こどもセンターでの歯科検診

そのほかにも、歯科検診のあとに、保護者の方に検診の結果や治療を勧めるお便りを配付したり、むし歯のない子や治療が終わった子は、クラス便りでお知らせをするなど、保護者の方に情報提供をして連携を取るようにしています。また、月１回「歯みがきがんばりカード」を配付してお家での歯みがきの意識づけを行っています。

さらに、子どもたちに、むし歯予防の絵本や紙芝居の読み聞かせ、「親子でぬり絵標語づくり」を行い、楽しみながらむし歯予防の知識や意識づけができるような取り組みもしています。

生活の一部に…「上手にみがけるよ」

「むし歯のない子」に載るという大きな目標を達成した今、少し油断してしまっているというひとみさん。仕上げ磨きを忘れてしまうときもあるそうです。

三歳児健診を目標にしている人は多く、「むし歯のない子」に載ったあと、むし歯ができる子も多いと聞きます。それでも、佐弥ちゃんにとって三歳児健診までやってきたむし歯予防の習慣は生活の一部となり、現在もむし歯はありません。「上手にみがけるよ」と、実際に歯みがきを見せてくれました。



３人の子どもたちと一緒に

7月8日から 住民総合健診が始まります

会場●村保健センター　受付●午前7時30分～午前9時30分

今年度の国保特定健康診査 受診料は無料になります

住民総合健診が7月8日から始まります。

各地区の日程については、表1で確認してください。また、住民総合健診については、表2のとおりとなっています。

特定健康診査は、「義務化」となっていますので通院中の方も受診するようにしてください。さらに、今年度の特定健康診査は無料で受診できます。

■協会けんぽ加入者の方

全国健康保険協会加入の家族の方も村が行う住民健診を受診できます。

持参品　受診券、保険証、自己負担金1，235円

●問い合わせ　全国健康保険協会(協会けんぽ)福島支部保健グループ☎024-523-3919

■大腸がん検診の無料クーポン

今年度もがん検診推進事業として、対象者は無料で大腸がん検診を受診できます。対象者には、無料クーポン券、健診手帳、検査キットを送付しますので健康診査と併せて受診してください。

■日程および対象地区（表1）

日程	対象地区
7月8日(日)	赤坂西野区
9日(月)	西山区
10日(火)	赤坂中野区
11日(水)	赤坂東野石井草区
13日(金)	渡瀬区
14日(土)	富田区と受診しなかった方
15日(日)	青生野区と受診しなかった方

「県民健康管理調査」における健康診査を実施

昨年の原発事故に伴う放射線による健康影響から、県民の健康保持・増進を図るため、19歳から39歳までの方で職場や学校などで健診を受診する機会のない方を対象とした健康診査を実施します。

対象者　次の①～③に全て該当する方／①平成24年4月1日時点で福島県内に住民登録がある方／②職場や学校などで健診を受ける機会がない方／③昭和48年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方

※平成6年4月2日から平成9

■住民総合健診（表2）

健診名	対象者	持参物	料金
特定健康診査	国民健康保険に加入している40歳～74歳の方	受診券、保険証、受診録	無料
後期高齢者健康診査	75歳以上の方（健診日までに満75歳になる方）	保険証、受診録	無料
がん検診 その他の検診	医療保険に関係なく、40歳以上で希望する方 (詳細、表3のとおり)	▶がん検診…受診録、各種容器、自己負担金 ▶肝炎検診…肝炎ウイルス問診票、自己負担金	表3のとおり

※これからがん検診・その他の検診を希望する方は、村住民福祉課健康係にお問い合わせください。

■検診内容（表３）

検査項目	検査内容	対象者	料金
結核検診	胸部レントゲン撮影	65歳以上の方 ※肺がん検診を兼ねています	無料
肺がん検診	胸部レントゲン撮影	40～64歳の方	500円
喀たん検診	喀たん採取	・40歳以上の喫煙歴のある方で「１日の喫煙本数×喫煙年数」が600以上の方 ・40歳以上で６か月以内に血痰のあった方	500円
胃がん検診	バリウムによる胃部レントゲン撮影	40歳以上の方	500円
大腸がん検診	便検査	40歳以上の方	500円
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上の男性	500円
肝炎ウイルス検診	血液検査	40歳の方全員、41歳以上で今までに受けたことがない方	500円

※75歳以上の方は無料
※胃がん検診…国民健康保険加入者は無料
※大腸がん検診…無料クーポン券対象者は無料

年４月１日までに生まれた方で、①・②に該当する場合は、健康診査を受診できますので村住民福祉課健康係へご連絡ください。

実施日　住民総合健診日に合わせて実施します。

受付時間　午前10時30分～午前11時30分

料金　無料

医療費を抑えて、保険税の増加を防ぐ

市町村の特定健康診査受診率の目標値は、本年度までに65％（平成27年度は80％）以上になっています。これを達成しないと、保険税が増額になる仕組みになっています。

受診率が低いということは、健診での早期発見ができず、生活習慣病などの重症化につながる可能性があり、それにより、医療費の増加を招く恐れがあります。医療費が増加すると、その分「保険税の増額」として、私たちに返ってくることになります。

村の平成23年度の特定健康診査受診率は、59・2％でした。前年度比較では１・８ポイントの増加となっていますが、目標値には約６％届いていません。

■受診の声かけ運動にご協力を

受診率65％に達するよう、引き続き地区のご協力をいただきながら保健推進員による「受診の声かけ運動」を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

■年に一度は健診を受けましょう

肥満症や糖尿病、高血圧、脂質異常などの生活習慣病が重症化すると、動脈硬化から心筋梗塞、脳卒中、肝機能低下などを引き起こす可能性が高くなります。生活習慣病は、自覚症状がほとんどありません。健康診査を受け、体の状態を正しく知ることが大切です。年に一度はがん検診と併せて健康診査を受けましょう。

問い合わせ
村住民福祉課健康係
☎49－3112

鹿角平クロカンコース本格オープン

300人が大自然の中をランニング


大樂村長らがテープカットを行いました

鹿　角平クロスカントリーコースオープニングイベントを四月二十九日に鹿角平観光牧場で開催。村内外から約三百人が参加し、本格オープンを祝いました。

　大樂村長、前田村議会議長らがテープカットを行ったあと、学法石川高校陸上部監督・松田和宏氏を講師に、ランニング教室を開催しました。

　参加者は、クロスカントリーコースの特性や走り方について解説を受けたあと、実際にコースを一周。全長二・五キロ、木材チップが敷き詰められたコースの感触を確かめながら、思い思いにランニングを楽しみました。


学法石川高校陸上部の伴走でランニングする参加者

大豆・じゅうねん・あずきの種子を配布

今年の豆づくりに164人が参加


種子を受け取る豆づくり参加者

農　業の振興と高齢者の生きがい・健康づくりなどを目的に村が進める「まめで達者な村づくり」事業も今年で九年目を迎え、今年栽培する大豆・じゅうねん・あずきの種子配布を五月二十六日に各地区の集落センターなどで行いました。

　今年は、大豆の栽培に百十七人（十八・六〇五㌶）、黒じゅうねんの栽培に三十八人（二・七六九㌶）、あずきの栽培に九人（〇・四〇八㌶）の合わせて百六十四人（二十一・七六五㌶）の高齢者が参加しています。

平成25年度 鮫川村職員（一般事務）採用候補者試験

平成25年度鮫川村職員採用候補者試験を次により行います。

■**試験職種**　一般事務

■**採用予定人員**　若干名

■**受験資格**

昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方で、大学卒または平成25年3月までに卒業見込みの方

■**試験方法**

第1次試験…教養試験（大学卒業程度）／各種検査（事務適性検査、一般性格診断検査、職場適応性検査）

第2次試験…個別面接、小論文

■**試験の期日および場所**

第1次試験…平成24年7月22日（日）午前9時～9時30分受付・福島大学（福島市金谷川1番地）

※8月下旬に役場掲示板に合格者を掲示するほか、受験者全員に合否に通知します。

第2次試験…第1次試験合格者に対して後日通知します。

■**受験手続き**

申込用紙の請求…申し込み用紙は、役場総務課で交付します。郵便で請求する場合は、封筒に「大学卒程度試験申込」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角型2号）を必ず同封してください。

申込方法…申込用紙に必要事項を記入し、役場総務課に提出してください。申込書を郵送する場合は、380円切手（簡易書留）を貼った自分宛の封筒を同封し、封筒に「大学卒程度試験申込」と朱書きして送付してください。

■**受付期限**

平成24年6月22日（金）まで（執務時間中に限ります）。郵便による申込書の提出は、6月20日（水）までの消印があるものに限り受け付けます。

■**問い合わせ**　村総務課総務係　☎49-3111

まめで達者な村づくり

「花まめ」コンテスト 今年も開催します



村では、「まめで達者な村づくり事業」の一環として昨年度「花まめコンテスト」を開催しました。今年も健康食品である「まめ」の消費拡大と食生活の改善を図るため、また、大豆・じゅうねんに続く特産品の開発をめざし第2回目を開催します。

審査の対象となる品種は、「花豆（紫花豆・白花豆）」および「いんげん豆類」です。

■**開催日**　11月下旬予定

■**審査内容**　花豆の形、大きさ、色つやなど

■**その他**　花豆などの種子は、各自確保してください。

■**問い合わせ**

村企画調整課（☎49-3115）

1
NEWS

命の大切さなどを学ぶ
幼稚園児がめん羊ふれあい体験

めん羊ふれあい体験は四月二十六日、中沢めん羊の里づくり組合めん羊小屋(富田字中沢)で行われました。

今回が初めてとなるこの取り組みは、鮫川村の将来を担うこどもたちの豊かな心を育成することを目的として同組合が企画しました。

鮫川幼稚園児三十二名が参加し、子羊とふれあったり、羊の毛刈りを間近で見学したり、初めての体験に目を輝かせ、子羊に夢中になっている様子でした。また、凍み餅や冷だれうどんなどの郷土料理が振る舞われ、地元の人たちとの交流を図りました。


子羊とふれあう子どもたち

2
NEWS

さめがわの春を満喫
鮫川ふるさと春まつり

今回で十五回目となる鮫川ふるさと春まつりが五月三日から五日までの三日間、村内各会場で開催されました。

天候に恵まれない日もありましたが、村内外から多くの行楽客が訪れ、にぎわいを見せていました。

鹿角平観光牧場では、「春のバーベキュー祭り」が催され、大自然の中でバーベキューに舌鼓を打ちながら連休の一日を楽しんでいました。また、農産物加工・直売所「手・まめ・館」では、「春の味覚まつり」としてバイキング、ほっとはうす・さめがわでは、「春の山菜そば祭り」が開催され、大勢の来場者が鮫川の味覚を堪能しました。

モトパーク森(遠ヶ竜)では、「FMXinSAMEGAWA」が開催され、ライダーたちの迫力ある技に大きな歓声があがりました。





右：華麗な技を披露したＦＭＸ
下：鹿角平観光牧場でバーベキューを楽しむ子どもたち

3 NEWS

田植えを通して交流を深める

田んぼのオーナー田植え体験ツアー



田植えを体験するオーナーたち

田んぼのオーナー制度を実施している「さめがわライフサポート」は五月十九日、二十日の二日間、首都圏在住のオーナーを迎え、田植え体験ツアーを開催しました。

今年で四年目となったツアーには八人が参加。初日は、田植えを体験し、夜には夕食交流会が開かれ、地元住民と交流を深めました。二日目は、タケノコ掘りや山菜狩りなど、春の味覚の収穫を楽しみました。

4 NEWS

高齢者と子どもたちが一緒に

「社会学級・チャレンジスクール」合同開級式



ランプシェード作りを体験する参加者

高齢者講座「社会学級」、村公民館事業「チャレンジスクール」の合同開級式は五月二十六日に村公民館で行われました。

今年度は、社会学級に高齢者百三十九名、チャレンジスクールに小・中学生二十九名が参加します。

開級式のあとには、合同第一講座が行われ、齋須寛一さん（赤坂中野字新宿）を講師に、鮫川和紙のミニランプシェード作りに挑戦しました。

5 NEWS

大きないちご採ったよ

こどもセンターでいちご狩り



採ったいちごをおいしそうに食べる子どもたち

こどもセンターのいちご狩りは五月十五日、十六日の二日間、小松恵一さん（渡瀬字大戸中）のいちご園（石川町）で行われました。

小松さんからいちごの摘み方などについて説明を受けたあと、早速、真っ赤ないちごを探してハウス内に散らばりました。

子どもたちは、採ったいちごをうれしそうに先生たちに見せては、甘く熟したいちごを夢中で頬張っていました。

6 NEWS

西野ヤンキースが初優勝

高松宮賜杯二部軟式野球棚倉地区予選



県大会出場を決めた西野ヤンキース

第五十六回高松宮賜杯二部軟式野球大会棚倉地区予選は四月二十二日と五月六日の二日間、棚倉町で開催されました。

大会は、七チームによるトーナメントで行われ、一回戦、準決勝で勝利した西野ヤンキースは決勝戦で棚倉ベースボールクラブと対戦。三対二と接戦を制し、初優勝を果たしました。

同チームは、六月三十日、七月一日にいわき市で開催される県大会に出場します。

みんなのページ

藤田 美光さん
Yoshimitsu FUJITA

ふじた・よしみつ●昭和40年６月生まれ。渡瀬字越虫在住。株式会社ヤマシロ勤務。趣味…息子二人のバレーボール試合観戦。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ 0247-49-3115
ＦＡＸ 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー (167)

自然豊かな鮫川村

私は、昨年の原発の事故が起こるまではそう思っていました。しかし、放射能という目に見えないもののために状況が変わってしまいました。春先の山菜を食べる楽しみはなくなり、秋の収穫の喜びも心配に変わってしまいました。

小学生の子どもたちの活動にも影響が出ています。

渡瀬では小学校が統合する以前から、ヤマメつかみという行事を行っていました。夏休みを利用して親子で一緒に渡瀬川に入って遊び、子どもたちがヤマメをつかむ。つかんだヤマメを大人がさばいて、地元産の炭で塩焼きにする。自然の中で楽しみながらいろいろな体験をしていました。

長年続いたこのヤマメつかみも、昨年はできませんでした。子どもたちは楽しみにしていますが、体への影響などを考えると復活は難しいかもしれません。

一日でも早くきれいな安心して生活できる鮫川村に戻って自然の中から子どもたちの笑い声が聞こえるようになってもらいたいと思います。 ■

次は、橋本剛男さん（赤坂中野字新宿）にバトンタッチ！

☎024-531-4950（開館時間＝午前９時～午後５時※月曜日・祝日は休館日）

●白河地方広域市町村圏整備組合消防吏員募集　職種および採用人員…消防業務に従事する消防吏員・９名程度／受験資格…昭和58年４月２日から平成７年４月１日までに生まれた方（学歴・性別は問いません）／試験方法…［第１次試験］教養試験（筆記試験）、消防適性検査［第２次試験］身体検査、体力検査、口述試験、作文／試験日…［第１次試験］平成24年９月16日（日）午前９時から受付開始／会場…［第１次試験］白河市人材育成センター／受付期間…平成24年７月11日（水）から８月10日（金）まで。郵送により申し込む場合は、８月８日（水）の消印まで有効／申し込み方法…白河地方広域市町村圏消防本部および各消防署・各分署にある試験申込書などに必要事項を記入し、白河地方広域市町村圏消防本部総務課人事係に提出してください。／問い合わせ…白河地方広域市町村圏消防本部総務課人事係☎0248-22-2155

話題

●クマガイソウの群生　中川西寅夫さん宅（赤坂東野字中内）にクマガイソウが群生していました。知人からもらった１株から、大切に育て続け25年かけて約100株にまで増えました。



クマガイソウ（5月15日撮影）

新緑のさめがわツアー

山菜狩りやそば打ち楽しむ
東京鮫川会ふるさと探訪ツアー



そば打ちを体験する参加者

東京鮫川会のふるさと探訪ツアーは、５月19日、20日の２日間、村内で行われました。

参加者は、朝日山登山や山菜狩り、そば打ちを楽しんだほか、鹿角平クロカンコースや江竜田の滝などを散策し、新緑のふるさとを満喫しました。

さめがわの味覚を味わう
東京馬込鮫川会ツアー



たけのこを片手に喜ぶ参加者

西山二区中山間交流実行委員会の交流事業は５月20日、東京馬込鮫川会のメンバーを迎え、開催されました。

西山地区で山菜狩りを行ったあと、昼食交流会に出席し、実行委員が打ったそばや郷土料理を味わいながら、親睦を深めました。

広報 文芸

みなづき 水無月

俳句

葉桜や渡り初めする金婚日　中井　恒峯
花つぼみ吟行仲間と城の跡　黒田　寿香
花びらの一つ一つがハートです　斎須　信子
起床までもぞもぞ粘る春の朝　小松　ハルエ
ふきのとう摘んでもらえず背くらべ　鈴木　米子
田作りの切藁初めて鋤き込める　北條　素人坂
花吹雪放射能も巻き込んで　松本　精一
暗雲の広がる速さ風寒し　前田　縫子
花桐やナビを頼りに出羽の国　山本　恵子
風にのりたんぽぽのわた旅立ちぬ　土　竜庵

短歌

袖かすむつばめ嬉しく見送れる　山本　五十鈴
ドウダンのつつじの染めしわが庭の明るさ慕い降り来る小鳥　坂本　雪絵
山の端に沈む満月見送りぬ十二年後という月食を想いつつ　鈴木　イミ子
青森、東京間　新幹線が混むという開設直後の関心集めて　前田　初
人生は短いものと思えども農の勤めは果たして暮らす　遠藤　秀
二人目の女孫授かり天使のよう愛しみ今日も抱きあげて見る　佐藤　春枝
仏前に線香あげて未だまだと命告げれば香煙揺らぐ　柿沼　鯉乃
わが庭のさくらは今年も咲出でて色香に匂う爛漫の花　須藤　幸子
花の手入れ　畑の野菜と水やれば　わが一日も充実されて　水野　珠子
わが歩む道は厳しと思わねどテレビは告げる後期高齢も　関根　瑞恵
苗箱に散水しつつ今年亦作れる稲に豊な想い　溝井　清乃
幾度か畑に出でて野菜種　蒔く時期などを想い巡らす　坂本　伊紀
中国の横暴許さず尖閣を購入する都知事は国民の意思　一　平子
吹き荒れる春の嵐に乱れ咲く桜は私に散りかかりくる　石井　幸子
辛夷咲き添削されし過ぎし日の今偲ばるる見えざるその花　杉山　磯子
辿る道さくら桜の花盛りこころ浮かされ線量かげなし　須藤　シツエ
図に乗るか文明文化をきわむれば報いはいつか災となる　松本　一郎
清らかな大島さくら満開の花に見惚れて痛みも癒さる　前田　喜三子
病院の窓より眺めし久慈川の桜の満開亡き夫偲ぶ　藤田　千代子
何時しかに八十路になりて桜咲く赤館に集う歌会も楽し　関根　ハナヨ
二段田の桜散り初め叭師の墓石を被い永久なる眠りの　関根　富久
今日ひと日ひだまり荘にて暮らしたり遠近の桜の満開を眺めつ　鷲野谷　満
まだ咲かず寒さに耐える桜ばな花見の一行花よりダンゴ　板橋　源良
還暦の記念に植えし白木蓮古希に見上ぐる白き花群　関根　キヌ子
生の目で改めて知る恐ろしさ大型漁船や街中の惨状に　矢吹　一二
柵倉藩その名を留めむ城跡の桜満開誇りに満ちて　北條　平

情報の泉

わくわく WAKU-WAKU

募集・催し

●認知症キャラバン・メイト養成研修の受講者を募集します　地域で暮らす認知症の人や、その家族を応援する「認知症サポーター」をつくる住民講座の講師役である「認知症キャラバン・メイト」を養成するために開催します。／会場および日時…６月15（金）午後１時～午後７時30分、福島県男女共生センター／受講料…無料／申し込み方法および期限…６月５日（火）までに村住民福祉課福祉係へ申し込んでください。／問い合わせ…村住民福祉課福祉係☎49-3113

●「盲導犬」・「点字」ふれあい体験　福島県点字図書館では、盲導犬の紹介をはじめ、目の不自由な方が利用する福祉機器や点字・録音図書の展示、どなたにもできる「点字しおり」作りの体験コーナーなどを行う「移動点字図書館」を実施します。／日時…６月24日（日）午前10時30分～午後３時／会場…棚倉町保健福祉センター／内容…①盲導犬や白杖の紹介、歩行体験②福祉機器・用具の展示③生活に役立つ身近な便利グッズの紹介④点字で「しおり」を作ろう⑤ＣＤ図書再生機「プレクストーク」の体験⑥点字・録音図書、雑誌の展示、利用登録の相談など／参加費…無料（申込不用）／その他…どなたでも参加できますので、気軽にご来場ください。／問い合わせ…福島県点字図書館



まえだ　りゅうのすけ
前田 龍之介さん(22歳)
[赤坂東野字前田在住]

誕生月　平成２年５月
血液型　Ａ型
星　座　おうし座
趣　味　バレーボール

もっと若い人が戻ってくる村になってほしいです。

■仕事はどんなことをしていますか？
棚倉町の高田産商で、鉄板加工の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？
効率良く、精度の良い製品をつくるよう心がけています。また、扱う機械の調子に注意するようにしています。

■休日はどのように過ごしていますか？
友達と遊びに行ったり、飲みに行くことが多いですね。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？
もっと仕事に関する資格を取って、技術を磨きたいです。あとは、毎週バレーボールをやっているんですが、もっとうまくなりたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
鮫川村は、自然が多くてお年寄りが元気ですよね。ただ、道路がでこぼこだったり、狭いところがあるのが困りますね。

■村に必要なもの、要望などはありますか？
若い人が少ないので、若い人が戻ってきやすいような場所や環境をつくってほしいです。ＦＭＸみたいな若者向けの名物が増えてほしいですね。

■

次は、鈴木しのぶさん(赤坂中野字大塩在住)の予定です。

学校だより

(第92回)

鮫川小学校 編
八代　之宏 校長
児童　177人

「鮫っ子」たちの活躍を紹介します！

幼年少年消防クラブ結団式



五月九日に幼年少年消防クラブの結団式が行われました。六年生児童による結団に向けての誓いの言葉や子どもたちの防火標語の発表会と表彰が行われ、防火の意識を高めました。

防火標語入賞者
村長賞　四年　中川西　拓弥
「防火はね　目から耳から　心から」
教育長賞　三年　武藤　圭汰
「けしたよね　さいごのかくにんぼくもする」
消防署長賞　三年　阿久津　好輔
「ぼくの家　かぞくみんなで　火のかくにん」
消防団長賞　一年　我妻　凌
「きえたかなきみもぼくも　しょうぼうだん」
消防団長賞　二年　坂本　大夢
「だいどころ　おいしいりょうりと　火のしまつ」
幹事長賞　五年　小松　有里
「火の悪ま　おそってくるよ　気をつけて」
幹事長賞　六年　鈴木楓花
「気づかずに　家族も夢も　失った」

春季大運動会

五月十九日に行われた運動会では、五月晴れの下で「鮫っ子の　絆と努力で勝利をつかめ！」のスローガンのもとに全力で演技に励む子どもたちの姿が見られました。多くの種目が上学年と下学年との合同種目であり、教え、助け合うほほ笑ましい姿が見られました。特に六年生の団長の掛け声や和太鼓に合わせた迫力満点の応援合戦や表現豊かな組体操は、鮫川小学校の歴史と伝統を感じさせてくれました。



(文・写真　鮫川小学校)

前進座《青少年劇場》公演

平成20年度児童福祉文化賞推薦作品受賞

台本・演出／鈴木　幹二
装　　置／高木　康夫
照　　明／遠藤　正義
音　　楽／杵屋　邦寿
制　　作／及川　昭義
　　椛山麻季子

くず～い

～古典落語「井戸の茶碗」より～

屑屋でござい

出前芝居



武家幼房千代



屑屋さん



高木佐太夫



千代娘しづ



大家さん

おしばいのまえに

江戸時代の暮らし、発達していたリサイクルの話、お芝居に出てくる様々な楽器のことなど解説いたします

とき　平成24年6月24日㊐

午後1時開場／午後1時30分開演

ところ　鮫川村公民館

入場無料

問い合わせ●鮫川村企画調整課　TEL:0247-49-3115　FAX:0247-49-3363　E-mail:kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp

くらしの情報 Information

◆お知らせ１

献血

献血にご協力ください

実施日　6月26日（火）

場所・時間　村農産物加工・直売所「手・まめ・館」駐車場…午前9時30分～午後1時／役場前駐車場…午後2時30分～午後5時

その他　骨髄バンク登録も行いますので、内容を理解したうえでのご協力をお願いします。

■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係　☎49-3112

■**献血対象者など**

献血区分	２００ミリリットル	４００ミリリットル
体重	男性 45キロ以上 女性 40キロ以上	男女とも50キロ以上
年齢	男女とも 16歳～69歳	男性17歳～69歳 女性18歳～69歳
献血の間隔	男女とも ４週間後	男性 12週間後 女性 16週間後
献血時間	約10～20分程度	

※血液が不足していますので、400ミリリットルの献血にご協力ください。
※65歳以上の方の献血は、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

募集

子育てサポートチーム養成受講者募集

日時　全体研修…6月30日(土)午前10時～午後3時／2回目研修…8月3日(金)午前9時30分～午後3時30分／3回目研修…11月30日(金)午前9時30分～午後3時30分

場所　全体研修…福島県農業総合センター／2・3回目研修…中島村生涯学習センター輝ら里

対象者　県内に在住し、次の全てに該当する方／①地域の子どもや子育て中の保護者との関わりがある方、家庭教育支援・子育て支援に関心のある方で、今後「子育てサポートチーム」として市町村での支援活動に参加する意欲のある方／②3日間受講が可能な方

定員　各地区30～40名程度

受講料　無料

申し込み期限　6月11日（月）

■**申し込み・問い合わせ**　村教育委員会教育課　☎49-3151

アスリート・バレーボール上達塾参加者募集

日時　6月9日(土)　①バレーボール教室…午後3時～午後5時／②アスリート上達塾…午後5時30分～午後7時30分

場所　農業者トレーニングセンター

対象　小学生以上

参加費　▼①団体…1チーム4，000円／個人…500円(小学生～高校生)、1，000円(一般)　▼②個人…1，000円(小学生～高校生)、1，500円(一般)

申し込み期限　6月6日(水)

■**問い合わせ**　さめがわスポーツクラブ（農業者トレーニングセンター内）　☎49-3295

ICT講習会開催します

期間　毎月2回(昼の部・夜の部)参加者登録制とします。

開催日　毎回、開催日を周知します。

申し込み方法　申込用紙に必要事項を記入し、村教育委員会教育課に提出してください。

■**問い合わせ**　村教育委員会教育課　☎49-3151

毎月８日は歯の日

毎月８日は「歯の日」として、むし歯予防を防災無線で呼びかけます。

６月の担当は、
青生野小学校
保健・給食委員会

長井優果さん（６年）
棚井未有さん（４年）
山形祐貴さん（３年）



役場の電話番号
0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111 FAX 49-2651
住民福祉課［健康係］	49-3112
［住民係・福祉係］	49-3113 FAX 49-2651
農林課	49-3114 FAX 49-2112
企画調整課	49-3115 FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196 FAX 49-3363
農業委員会	49-3197 FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151 FAX 49-3152
図書館[FAX兼]（村歴史民俗資料館内）	49-3106
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（鮫川保育園・鮫川幼稚園）	29-1010 FAX 29-1012
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556 FAX 49-2445
山王の里	48-2848 FAX 29-2033

◆お知らせ２

トレセンプールの利用を開始します

６月１日(金)から村農業者トレーニングセンタープールの利用を開始します。

利用時間　午前９時40分～午前11時30分／午後１時～午後２時50分／午後３時～午後４時50分

休館日　毎週月曜日および祝日の翌日

その他　プール利用の際には、プール利用券が必要となりますので、窓口で申請して交付を受けてから利用してください。

■**問い合わせ**　村教育委員会教育課☎49-3151

トレセンプール監視員を募集します

業務内容　村農業者トレーニングセンタープール監視および施設管理業務

雇用期間　７月21日～８月26日

募集人数　昼間、夜間ともに若干名

年齢　18歳から65歳までの健康な方

勤務時間　[昼間]午前８時45分～午後５時30分／[夜間]午後６時30分～午後９時

賃金　鮫川村賃金支弁職員雇用等管理規程による

申し込み方法　６月29日までに、履歴書を添えて、申し込んでください。

■**申し込み・問い合わせ**　村教育委員会教育課☎49-3151

県産木材をつかった家づくりに補助金を支給します

補助対象　次の要件を全て満たす戸建て(木造)住宅に助成します。／①県内に自ら居住すること／②施工者の主たる営業所が県内にあること／③住宅部分の延床面積が70平方メートル以上あること／④住宅部分の使用木材の1/2以上が県産木材であること／⑤平成24年度内に着工および竣工すること／⑥県産木材のPRなどにご協力いただくこと

補助額　１戸当たり30万円

募集期間　平成24年６月１日(金)～平成24年６月29日(金)

応募先　福島県土木部建築指導課民間建築担当（〒960-8670　福島市杉妻町２番16号)

応募方法　募集要領に従い「森を木づかうふくしま住まいる事業応募書」を提出してください。

■**問い合わせ**　県土木部建築指導課☎024-521-7528

原子力損害賠償に係る巡回法律相談を実施します

日時　６月７日(木)、６月14日(木)、６月21日(木)午後１時30分から午後３時50分

場所　白河商工会議所　会議室

対象者　原子力事故に伴い損害を受けている個人または事業者

料金　無料

予約受付　県庁原子力賠償支援課☎024-523-1501／平日午前８時30分から午後８時（事前予約が必要です）

■**問い合わせ**　県南地方振興局☎0248-23-1524

鮫川村街頭犯罪発生状況
棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	0

発生件数：４月19日～５月15日
累計：１月１日～５月15日

◆いきいき健康通信

文／村住民福祉課

歯は一生のパートナー

■歯はなぜ生えかわるのか

骨のあるたいていの動物には必ず歯があります。そして全哺乳類には乳歯と永久歯があります。体の成長に伴ってあごの骨も成長します。また、成長のためにより多くの食べ物や固いものを食べて消化する必要があるため、大きくて本数も多い歯が必要になります。これが永久歯に生えかわる理由です。また、前歯から生えかわるのは、あごの骨が歯に合わせて成長できることで、歯がきれいに並び、ものをかみ切ったりかみ砕いたりといった歯の機能を十分に果たせるようになるためです。

■人の歯とサメの歯の違いは？

人の歯は永久歯が抜けると二度と生えてくることはありません。一方、サメの歯は抜けても次々と生えてきます。サメの歯には根がないためにすぐに抜けてしまいます。そのため、サメは食べ物に喰らいついても丸のみするだけです。これに比べ、人の歯には抜けないように歯を支える歯槽骨（あごの骨）があります。また、歯が抜けたり壊れたりしないように、歯ぐきやあごのクッションの役割をする歯根膜があり、一定以上の力がかかるとつさに口が開いたり、歯を微妙にずらしたりと、調整することができます。さらに、サメの歯は尖った歯ばかりですが、人には食べ物をかみ切る前歯、引きちぎる犬歯、かみ砕いて飲み込みやすくする奥歯の３種類の歯があります。そのため、人は食物の歯触りや舌触りを感じ、素材を味わい、食べることを楽しむことができます。このように、人の歯は他の動物にはない優れた機能を持っています。

■歯が一本なくなると・・・

人は生まれて６カ月くらい経つと２本の歯が生えてきます。３歳になるころには20本、６歳ころには24本、12歳ころになると28本になり、親知らずが生えると32本になります。歯が28本、全て生えそろっている状態を100％とすると、奥歯が一本なくなってしまった場合、かむ力は半分以下になってしまうと言われています。大まかな数字ですが、部分入れ歯にすると平均で30％、総入れ歯になると、自分に合っているものでも平均で25％程度しかかめなくなってしまうそうです。自分の歯であるかどうか、歯が何本残っているかどうかによって、かむ能力が大きく変わってしまいます。

■歯の健康は全身の健康に通じる

歯は「第一の消化器官」と言われるように、十分に噛まないと胃や腸への負担が大きくなってしまいます。また、よくかむことで免疫力を高めたり、認知症を予防したりする効果も得られます。さらに、歯の病気（う歯や歯周病）が糖尿病や循環器系の病気にも関係するため、かめる健康な歯を持っていることが全身の健康に関わってきます。

人の歯は一度しか生えかわりませんが、大切に扱えば一生保つようにできている、大切なパートナーです。一生お付き合いできるよう、大事にしていきましょう。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館（村歴史民俗資料館内）
☎49-3106



プロメテウスの罠
（朝日新聞特別報道部著、学研パブリッシング）
「明かされなかった福島原発事故の真実」朝日新聞の連載記事を書籍化したもの。あの日、原発で何が起きていたのか？何も、知らされずに取り残された人々がいた現実。報道されたこと、されなかったこと、真実を知るための一冊です。



相撲のひみつ
（新田一郎著、朝日出版社）
えっ？相撲ってそういうことだったの？1300年つづく、わけがある。おもしろく「見せる」ための相撲にはひみつがいっぱい。相撲の世界、歴史、わざなどをやさしく紹介した本です。

火	水	木	金	土
			6/1 ●保育参観デー[こ] ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●プール一般開放開始 [トレセン]	2 ●保育参観デー[こ] ●キッズダンス講座… 13:30～[トレセン]
5 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	6 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小	7 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	8 *歯の日* ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	9 ●キッズダンス講座… 13:30～[トレセン]
12 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	13 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ] ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小	14 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	15 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	16 ●キッズダンス講座… 13:30～[トレセン] *第３土曜日は* *家族一緒に読書の日*
19 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	20 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ] ●心配ごと相談…13:00～15:00[公] ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小	21 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	22 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	23
26 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●ポリオ生ワクチン投与 ●献血	27 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●日常生活訓練事業 （やまぶきの会） …10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小	28 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	29 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	30
3 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	4 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 15:30～／鮫川小	5 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ]	6	7

［公］＝公民館　［保］＝保健センター　［図］＝図書館　［トレセン］＝農業者トレーニングセンター　［ほ］＝ほっとはうす・さめがわ　［こ］＝こどもセンター

●おくやみ申し上げます

（5月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
大竹	溝井　フミ	4. 4	94歳
葉貫	柿沼　一	4. 8	54歳
中内	中川西一郎	4. 9	90歳
火打石	佐藤　キク	4.25	97歳
二反田	大平　啓子	4.28	69歳

●人の動き

5/1現在・（　）は前月比

人口	4,044人	（－ 7）
男	2,012人	（＋ 2）
女	2,032人	（－ 9）
世帯	1,165戸	（－ 3）

●寄付・寄贈

（4月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…溝井トシ子(大竹)　中川西良男(中内)　佐藤信夫(火打石)　古関善一郎(福島市)

■役場に[ぞうきん]…荒川忠弥(栃木県)

■役場に[高圧洗浄機]…株式会社福島オフィス販売石川営業所(西牧光良所長)



目録を渡す西牧所長(左)

※お誕生・おくやみ・寄付欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■子どもたちに「カメラの人だ」と、少しずつ顔を覚えてもらえているようです。これからもさまざまなところに取材に出て、より多くの人に顔を覚えてもらえるようになりたいと思います。■特集の取材のなかで、「カミカミ献立」を実際に試食させてもらいました。何年かぶりの給食は、とても懐かしかったです。毎日、給食を食べている子どもたちがうらやましく思えました。(前田)

6 生活情報カレンダー 月1日～7月7日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
3 ㊡木村医院(矢祭町)☎46-3528 ●村バレーボール協会　水無月杯 第1日曜日は環境美化の日	**4** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
10 ㊡あらまちクリニック(棚倉町) ☎33-8018	**11** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●3～4か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
17 ㊡和田医院(棚倉町)☎33-2012 ●親子読書教室…10:00～[歴]	**18** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
24 ㊡東舘診療所(矢祭町)☎46-3165 ●納税表彰式・納税組長会議…10:30～[トレセン] ●前進座公演「出前芝居くず～い屑屋でござい」…13:30開演[公]	**25** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
7/1 ㊡大木医院(棚倉町)☎33-2424 ●クリーンアップ作戦 第1日曜日は環境美化の日	**2** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村税など納期限

㊡＝休日当番医　[歴]歴史民俗資料館

さめがわを
彩る集い
②

さめがわの「フラガール」が魅了します



ププ・フラ さめがわ

会員13名／連絡先：前田春江さん

リリアフラスクール・カルチャー教室「ププ・フラさめがわ」は、インストラクターの蛭田政江さんを講師に、フラダンスを学んでいます。

体を動かして健康を維持するためにフラダンスを始めた人も多く、幅広い年齢の人たちが参加し、アットホームな雰囲気で練習をしています。

そして、ボランティアでフラダンスを披露したり、発表会に参加したりしています。

フラダンスの魅力は、運動だけではなく、普段は着られないようなかわいい衣装が着られるというところにもあります。さらに、ハワイアンのゆったりとしたメロディーや歌詞を手話で表現する独特の踊りは、見る人や踊り手をも魅了します。

広報 さめがわ　No.698 [平成24年６月1日発行]
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp